

請 願 文 書 表

受理年月日 及び番号	令和4年5月30日 第2号
件 名	消費税率5%への引き下げとインボイス制度中止を 求める請願
請 願 者	文京区千石二丁目1番12号 消費税をなくす文京の会 代表 田 中 繁
紹 介 議 員	板 倉 美 千 代
請 願 の 要 旨	次 頁 の と お り
付 託 委 員 会	総 務 区 民 委 員 会

請願理由

コロナによる景気の低迷、生活の困難が長期に及んでいるところにロシアのウクライナ侵略、日銀の「異次元の金融緩和」による異常円安などが複雑に絡み、ガソリン、食料品、電気料金をはじめ物価の高騰がおそいばかり家計は悲鳴を上げています。報道では年末までの値上げ予定は8,300品目にもものぼるとされ、暮らしと営業への打撃は深刻です。

一方で、賃金は上がり、年金はこの6月から引き下げられ、さらには今年10月から75歳以上の方々の医療費窓口負担が2倍にされようとしています。また、ロシアのウクライナ侵略に乗じて憲法9条を変えて戦争する国にするために、軍事費をGDPの2%へ倍加する議論も出てきました。私たち消費税をなくす文京の会は、「消費税、憲法変えれば戦争税」とならないよう、全国で「消費税なくせ！5%に減税を」「9条改憲は許さない」の声を上げ続けています。

景気回復のためには、消費税の5%への緊急減税が最も効果的です。世界では80か国以上が消費税や付加価値税の減税を実施しています。10%増税と同時に強行されたインボイス制度（適格請求書等保存方式）は、これまでの免税業者が納税業者に、また取り引き中止に追い込まれることになりかねません。インボイス制度で、シルバー人材センターの新たな消費税負担が全国で年間約200億円、1センター当たり約1,500万円にもものぼることが明らかになり、事業運営が困難になるとの切実な声が広がっています。

インボイス制度の中止はもちろん、コロナ禍で納税困難な業者には消費税を減免することこそ必要です。

以上の趣旨により、国に対し、次のことを求めるよう請願します。

請願事項

- 1 消費税率を5%に引き下げること。
- 2 インボイス制度は中止すること。